

編集後記

7月7日から北海道洞爺湖サミットが開催される。(たぶんこの号が発行される時にはすでに終わっているだろうが。) 主要議題は「環境」と聞いていたが、直前になって「食料問題」と「原油問題」に移りつつあるとニュースで耳にした。特に最近毎月月初めの価格高騰という言葉に翻弄される。7月もまたガソリンや食料の高騰が著しい。6月号の編集後記でもガソリンの話題が取り上げられていたので、それ以外の話題をと思ったが、ニュースや新聞を見ても明るい話題がそれほど目にとまらないのは寂しい限りだ。明るい話題もあるのだろうが、食料問題と原油問題が生活に密接に関わっているのだから、敏感になってしまうのだろうか。

原油の需給バランスが安定せず、需要の高さが原因と考えられるが、投機マネーと産油国の思惑で世界中が踊らされているようにも思えてならない。誰もが将来のエネルギー源に不安を抱いている証拠なのかもしれないし、誰も数十年後の世界の発展を想像できないのだろう。

サミットでは各国の思惑の駆け引きで議論が展開されるのだろうが、地球を守るという視点から少しは科学を基礎とした議論が展開されることを期待してサミットの行方を見守りたいと思う。この号が発行された時にはどのような結論が導き出されたかわかっていると思うが、エネルギー開発やエネルギー教育に携わる研究者・教育者の使命は今後ますます重要になると思う。

(大矢恭久)

プラズマ・核融合学会役員

会 長	松田慎三郎	副 会 長	三間 罔興 本島 修	常務理事	中村 幸男 (総務委員長)
理 事	秋山 秀典 (企画委員長) 今井 剛 (広告委員長) 近藤 光昇 寺井 隆幸 (編集委員長) 林 康明		板垣 正文 奥野 健二 笹尾真実子 畑山 明聖 (広報委員長) 森 雅博	伊藤 早苗 加藤 敬 (財務委員長) 佐野 史道 (出版委員長) 浜口 智志 (プログラム委員長)	
監 事	飯尾 俊二		松尾 慶一		

プラズマ・核融合学会誌編集委員会

編集委員長・チーフエディター 寺井隆幸 (東大)

エディター 岡子秀樹(九大), 田中雅慶(九大), 福山 淳(京大), 村上匡且(阪大), 室賀健夫(核融合研), 行村 建(同志社大)

編集委員 石高達夫(名大プラズマナノ), 伊藤清一(広島大), 打田正樹(京大エネ科), 江原真司(九大総理工), 大谷寛明(核融合研), 大矢恭久(静大理), 菊池祐介(兵庫県立大), 栗本祐司(シャープ), 後藤基志(核融合研), 齋藤和史(宇都宮大), 酒井 道(京大院工), 榊原 悟(核融合研), 坂本隆一(核融合研), 佐藤 聡(原子力機構), 佐藤杉弥(日本工業大工), 田中照也(核融合研), 田中康規(金沢大), 長友英夫(阪大レーザー研), 浪平隆男(熊大院自然), 島山賢彦(東北大金研), 花田和明(九大応力研), 濱口真司(核融合研), 林 伸彦(原子力機構), 平田孝道(武蔵工大工), 森 道昭(原子力機構関西), 吉川正志(筑波大院数理), 吉田弘樹(岐阜大工)

乱丁・落丁本は、ご面倒ですが学会編集委員会宛ご送付ください。送料当方負担にてお取り替えいたします。

プラズマ・核融合学会誌第84巻第7号

編集・発行

〒464-0075 名古屋市千種区内山3丁目1-1 4階
社団法人 プラズマ・核融合学会 編集委員会
Tel. 052-735-3185 Fax. 052-735-3485

印刷 株式会社荒川印刷
2008年(平成20年)7月25日

E-mail: plasma@jspfor.jp URL: <http://www.jspfor.jp/> 定価1,365円(本体1,300円)

本誌に掲載された寄稿等の著作権は(社)プラズマ・核融合学会が所有しています。

編集委員会開催日について 当学会誌の編集委員会は原則として、毎月第1火曜日に開かれています。但し、都合により変更になる場合があります。